

2023年9月13日

各位

会社名 シチズン時計株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 敏彦
(コード番号 7762 東証プライム市場)
問合せ先 常務取締役 広報IR室担当 古川 敏之
(TEL. 042-468-4934)

サステナビリティ・リンク・ボンドの発行条件決定に関するお知らせ

シチズン時計株式会社（以下、当社）は、2023年8月24日に発表しましたサステナビリティ・リンク・ボンド（*1）（以下、本社債）の発行について、本日本記の通り発行条件を決定しましたのでお知らせいたします。

記

| | |
|----------|--|
| 社債の名称 | シチズン時計株式会社第4回無担保社債 (サステナビリティ・リンク・ボンド) |
| 発行年限 | 5年 |
| 発行額 | 100億円 |
| 利率 | 年0.578% |
| 条件決定日 | 2023年9月13日 |
| 発行日 | 2023年9月20日 |
| 償還期日 | 2028年9月20日 |
| KPI | シチズングループ（以下、当グループ）における温室効果ガス排出量 (Scope1+2)（※）の削減率 ※Scope1、2における集計対象範囲は、当グループ全体（国内・海外）です。 |
| SPT（*2） | 温室効果ガス排出量を2026年度までに33.6%削減（2018年度対比） |
| 判定後の債券特性 | SPTが判定日（2027年10月31日）時点で未達となった場合、本社債の特性は変動し、下記いずれかまたは双方の特性を持つものとします。変動内容については、上記判定日以降、下記①または②のいずれにするかを当社が決定します。 ①SPTが未達となった場合には、本社債の償還期日までに、社債発行額の0.1%相当額を、環境保全活動を目的とする公益社団法人・公益財団法人・国際機関・自治体認定NPO法人・地方自治体等（※）へ寄付を実施します。 ※実際に寄付した法人や団体等の名称、寄付額については当社ウェブサイトにて開示します。 ②SPTが未達となった場合には、本社債の償還期日までに、社債発行額の0.1%相当額の排出権（温室効果ガス削減価値をクレジット・証書化したもの（※））の購入を行います。 ※購入する排出権の種類は、J-クレジット、グリーン電力証書等が想定されますが、実際に購入した排出権の名称、購入量、購入額などを当社ウェブサイトにて開示します。なお、仮に不可抗力的な事情から排出権を購入できなくなった場合は、排出権購入予定額に相当する金額を、①に示す法人、団体等へ寄付を行います。 |

| | |
|------------------------|---|
| 取得格付 | A (株式会社格付投資情報センター) |
| 主幹事 | 野村証券株式会社 (事務)、みずほ証券株式会社、SMB C 日興証券株式会社、岡三証券株式会社 |
| ストラクチャリング・エージェント (* 3) | 野村証券株式会社 |
| 第三者評価 | 本社債について、株式会社格付投資情報センター (R&I) より、国際資本市場協会 (ICMA) の「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2023」及び環境省が定める「サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン (2022 年版)」への適合性に関する第三者意見を取得しております。 |

(* 1) サステナビリティ・リンク・ボンド

あらかじめ定められたサステナビリティ/ESG の目標を達成するか否かによって条件が変化する債券をいいます。サステナビリティ・リンク・ボンドの発行体は、当初定めた時間軸の中で、将来の持続可能性に関する成果の改善にコミットします。具体的には、サステナビリティ・リンク・ボンドは、発行体があらかじめ定めた重要な評価指標 (以下「KPI」という。) とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット (以下「SPT」という。) による将来のパフォーマンスの評価に基づいた金融商品であり、KPI に関して達成すべき目標数値として設定された SPT を達成したかどうかによって、債券の条件が変化します。

(* 2) サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット (SPT)

サステナビリティ・リンク・ボンドの発行条件を決定する発行体の経営戦略に基づく目標をいいます。

(* 3) ストラクチャリング・エージェント

サステナビリティ・リンク・ボンドのフレームワークの策定やセカンド・パーティ・オピニオンの取得への助言などを通じて、サステナビリティ・リンク・ボンドの実行支援を行う者を指します。

以上